



絆で奏でた全校生の思い

校長 徳田 仁司

土曜日開催を重視し昨年に引き続き、全校生が体育館に入っの校内音楽会は31日に延期しました。26日はリハーサルということで、発表学年・学級が順番に体育館で行いました。おかげで少しインフルエンザによる欠席者が減少し、土曜日には予定通り『第32回小さな音楽会』を開催することができました。当日、とても寒い朝ではありましたが保護者の方々が次々に来てくださり、あっという間に体育館がいっぱいになりました。





プログラム最後2つは学級単位の発表のため、聴いてくださる方が激減するのではないかと心配していましたが、「最後まで聴いて頂きたい」とお願いしましたところ、本当に大勢の方々が残ってくださり熱心に聴いてくださいました。本当にありがとうございました。

今年度は、東日本大震災のこともあり、どの学年もサブテーマである”絆”を感じさせる発表となりました。言葉一つひとつに人と人と心のつながりや命の大切さを感じさせてくれたり、夢見ることや笑顔あふれ明るい未来を造っていこうという気持ちが伝わってきました。どの学年・学級もこれまで積み上げてきた練習の成果を堂々と豊かに表現することができていました。特に6年生は、技術的にも難しいにもかかわらず途中であきらめることなく助け合い、練習を積み重ね曲を完成させていました。熱が入り、朝の活動でもメロディーが聞こえることもありました。32回も続けてきていた国北小の伝統が、子どもたちのやる気や粘り強さを鍛え、今回の素晴らしい演奏につながったのだと思います。

来賓で来てくださった学校評議員の皆様も、「どの学年の演奏も学年らしさがでてよかった」「感動した」とおっしゃってくださいました。今回の小さな音楽会の経験を大切にしてください。今後の教育活動に活かしていきたいと思っています。今後ともご支援よろしくお願いたします。

なお、当日予定より進行が早く演奏に間に合わなかった方がいらっしやるとお聞きしました。心よりお詫び申し上げます。当日のDVDを貸し出していますのでご希望の方は担任までお申し出ください。

【1月28日(土)の様子】

	学年・組	曲名	メロディー委員会のコメント
	国北太鼓 クラブ	国分寺いん石太鼓 走楽(らん)	締太鼓の拍子に合わせて、力強い和太鼓の音が体育館中に鳴り響きました。大太鼓・宮太鼓・平銅太鼓・締太鼓、それぞれの太鼓の音がひとつに重なってとてもかっこよく迫力のある演奏でした。
	メロディ 委員会	世界がひとつに なるまで	それぞれの楽器の音色が重なって美しいひびきをつくっていました。ステージのテーマやかざりつけ、楽器やひな壇の設置など、すべてが手作りの音楽会です。演奏と合わせて、そちらのほうも見ていただければうれしいです。
	1年	音楽物語 「おむすびころりん」	1年生は、昔話の「おむすびころりん」をみんな仲よしで素敵な音楽物語にしていました。ねずみさんのもちつきも、リズムにのってかわいかったです。初めての音楽会に力いっぱい演奏をきかせてくれました。
	5年2組	光の射す方へ	しっとりとしたピアノの音色にのせて静かに歌い始め、だんだんと盛り上げていく所は見事でした。2つのパートの声がよくそろっていました。希望を胸に進んでいこうとする思いが伝わってきました。

	6年3組	笑点のテーマ ドラゴンクエスト	ユーモラスな笑点の雰囲気がよく伝わってくる演奏でした。また、ドラゴンクエストの軽やかな前奏に続けて、息の合ったメロディが響いてきました。これらの演奏から、夢へ向かう勇気がもらえました。
	2年	ドレミのうた 手のひらを太陽に	「みんなみんな生きている。友だちなんだ」というメッセージが伝わってきました。141人の心をつなげて、笑顔いっぱいの演奏でした。これからもたくさんの人と出会って、すてきな友だちになっていくことでしょう。
	5年4組	あなたへの メッセージ	美しいメロディーを、歌詞の意味を味わいながら、一つ一つの言葉を大切に歌い上げていました。ソプラノのオブリガートとアルトのメロディーが、流れるようなピアノの音色と見事に重なっていました。
	6年2組	ルパン三世の テーマ	軽快なリズムによって、迫力のある演奏でした。難しいリズムがたくさんありましたが、全員の心をつなげて、1音もずれることなくリズムが刻めていました。
	4年	地球ばんざい	生き物たちが、それぞれの生き方で一生けんめいに生きていることを感じ取ることができました。わたしたちは、これから「心の耳」で「かすかな地球の音」、「はるかな地球の音」をきいていきたいものです。
	6年1組	龍馬伝	歯切れよく動くような伴奏と、大きく流れるようなメロディーの違いを、上手に表現できていました。思わず大河ドラマの一場面を思い出させるような、ドラマチックな演奏でした。
	5年3組	テイク オフ! Take off! ～夢に向かって～	リズムカルな前奏によって、高学年らしい、やわらかな声で歌っていました。夢に向かう気持ちを声高らかに歌い上げ、すがすがしい気持ちにさせられる演奏でした。
	3年	ポラリスの大地 天使の羽のマーチ	おなじみの「ソーラン節」のメロディーに、カスタネットのリズムがぴったり重なって、とてもかっこいい演奏でした。全員で合唱した「天使の羽のマーチ」は、はずむように明るい歌声で、きいていて楽しくなりました。
	5年1組	アメイジング グレース	テレビのコマーシャルでも使われる大変有名な曲です。ソプラノとアルトの声が美しく響き、一つに重なるところは、さすが5年生です。平和への願いが伝わってきました。
	6年4組	情熱大陸	タンゴ風の憂いのあるアコーディオンの前奏に始まり、打楽器の細かいリズムにのせて、情熱的なメロディがかなでられていましたね。フィナーレにふさわしい、息の合った迫力のある演奏でした。

※ホームページではカラーでご覧になれます。※